

NEWS RELEASE



2022年6月14日  
ヤマシンフィルタ株式会社

## 気候変動に対する情報開示を強化 TCFD 提言への賛同を表明 (気候変動関連財務情報開示タスクフォース)

ヤマシンフィルタ株式会社(代表取締役社長執行役員 山崎敦彦 以下、当社)は、2022年5月にTCFD(気候関連財務情報開示タスクフォース)提言への賛同を表明しました。



TCFD 提言は、企業に対して気候変動がもたらす財務的影響を把握し情報開示することや、気候変動シナリオ分析のもと自社が抱える潜在的な経営課題等を掘り起こし、事業の持続可能性を高めることを推奨しています。

当社は、経営理念「“仕濾過事”(ろかじにつかふる)」のもと、一貫して「ろ過」にこだわってまいりました。フィルタメーカーとして、生産時にはエネルギー使用、廃棄物や廃水、CO<sub>2</sub>が一定数排出されるなど、企業活動が直接的または間接的に環境に影響を与えていることから、地球環境への負荷低減は欠かすことのできない必須条件と考えています。当社は、持続可能な社会を目指し、人類が環境に与える影響に対してマイナス面を減らし、プラス面を増やす活動に対して、フィルタビジネスを通じて積極的に関与します。この活動内容をステークホルダーの皆様を含めて広くお知らせするべく、TCFD 提言に沿った情報発信・開示を積極的に進めてまいります。

今後も、当社は「環境・空気・健康」を皆様へお届けする総合フィルタメーカーとして、地球環境に配慮しながら社会への価値提供を行い、社会課題の解決に取り組むことで持続可能な社会に貢献してまいります。

■ TCFD(気候関連財務情報開示タスクフォース)

G20 の意向を受け、金融安定理事会(FSB)が 2015 年に設立。タスクフォースでは、企業に対し、気候変動によるリスク及び機会が経営に与える財務的影響を評価し、「ガバナンス」、「戦略」、「リスク管理」、「指標と目標」について開示することを推奨しています。

TCFD Web サイト(<https://www.fsb-tcf.org/>)

<本件に関するお問い合わせ先>

ヤマシンフィルタ株式会社 経営企画室 広報・IR 担当

TEL: 045-680-1680 FAX: 045-680-1681 E-MAIL: [ir@yamashin-filter.co.jp](mailto:ir@yamashin-filter.co.jp)